

1年 生活科 「あきとともにだちになろう」

1 日時・場所

日時	9月17日(火) 1・2時間目	場所	智恵文小学校周辺
----	-----------------	----	----------

2 学年・活動・ねらい

学年	1学年
教科(単元)	生活科「あきとともにだちになろう」(2・3/14時間)
活動	秋を見つけに行こう
ねらい	秋の野原(智恵文神社)で生き物を探したり、秋を感じたりしながら遊び、秋の生き物に関する気づきを深めることができるようにする。

3 講師・地域連携機関・内容等

講師	北国博物館 吉田 清人
内容	北国博物館の方の話を聞きながら、秋の野原を見る・聞く・触れる活動を通して、秋を探し、遊びながら、秋の生き物に対する気づきを深めるようにする。 【秋の生き物】 ・葉(カエデ・イチョウ・コナラ・プラタナス・ケヤキ・ポプラ) ・木の実(マツボックリ・クリ・ドングリ) ・草の実(オナモミ・ススキ) ・虫(コオロギ・バッタ・トンボ等)

4 当日までの日程

日時	内容
8月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 学校長とコーディネーターによる打合せ <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程との整合性を点検 ・校長と教頭での内容の点検と共有 ・校長と地域コーディネーターによる、実施の有無と規模、該当する教科、領域の決定 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口(教頭)は講師(北国博物館)に連絡。 ・窓口(教頭)より教務教育計画係、担任へ連絡 ・教務教育計画係は教育課程を確認 ・担任は、単元の指導計画を確認。日時、内容の検討・確認 ・窓口(教頭)は、講師と打ち合わせ。 ・学習活動について、研修の指導案検討時に周知 ・教頭は計画を作成し、講師と打合せ
9月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・校長と地域コーディネーターは相互に情報を提供し共有 ・校長と教頭による内容の点検と共有 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・9月17日(火)実施

5 当日の日程・学習の流れ

時間	講師・学習内容	児童の動き	留意事項
8:35		教室 課題の確認	探検バッグ(ワークシート・えんぴつ)・タブレット用意
8:45	北国博物館 吉田 清人 秋の生き物の説明	教室から裏庭・教員住宅付近に移動 見る・聞く・触る・写真を撮る・遊ぶ	
9:45	採取・遊び等		
9:55		教室 見つけた秋の生き物について気付いたことをまとめる。 (発表・交流)	
10:10		2時間目終了	

6 その他

智恵文神社	マツボックリ・ナナカマドの実・くるみ
智恵文小学校	トチの実・がまの穂、葉・ぶどうのつる・ドングリ(少し)・山ぶどうのつる →どちらで行うのが良いか。 →智恵文小学校周辺を散策

7 実施後

- 児童は、学校の周りに豊かな自然があることに気付くことができた。
- 講師に来ていただき、ビンゴカードで秋を見付ける活動をすることで、学校周りの豊かな自然や夏から秋への変化など、これまで見逃していたものに気付かせることができた。また、夏から秋に変化したものについて、葉の色の変化、実が落ちてくることに気付くことができた。
- 児童は、学校の裏庭にある植物の名前を講師に教えてもらい、知識を増やした。
- 児童は、夏と秋を比べて、違いがあることに気付いていた。『秋のものがいっぱいあった。』『どんぐりやくるみがあった。』『はつばやはなをみつけられた。』など感想を書いていた。
- 秋探しを体験したことで、木の実の特長に気付き、後日、それを生かしておもちゃ作りをすることができた。



あきと
ともだちになろう

9月17日(木) 10:00-11:00

あきをみつけに
いこう。

あきは、なつと
ちがうところかた
くさんあった。

は、はち、はなわ
どんぐりか、くる
みみたいなみもみ
けられたからです。

9月18日(金) はれ

わがまぶどうについて

わがまぶどうはちがいがい
どおいしいわがまぶどうは
むらさきと、くらがまぶどう
はまじったわがまぶどうはた
ねがはいていました。

9月18日(金) はれ

どんぐり

どんぐりをさわってみると*
たかたです。



9月18日(金) はれ

おまけについて

おまけは、りんごみたくてし
た。
いろはあかんじとちがうでし
た。
ごまはたかたかたし。